

教職員一人一人のコンプライアンス意識を高め  
児童・保護者・地域から信頼される学校の実現

【緑小コンプライアンスの行動指針】

- 1 知識と意識の複眼で事象を見る
- 2 「いつも誰かが見ている」意識をもつ
- 3 「ダメなことはダメ！」と伝え合う
- 4 「不正は必ず発覚する」ことを肝に銘じる
- 5 家族や周りの人々が抱える不幸を想定する
- 6 「当たり前」のことを「当たり前」にやる
- 7 「人は？世間は？」自分ではなく他者からどう見えるかを考える

【コンプライアンス意識の醸成】

- ◆ 校内コンプライアンス委員会による定期的な研修
- ◆ セルフチェックによる自己点検
- ◆ 相談できる体制や人間関係づくり
- ◆ 笑顔のある温かい職員室づくり



強い使命感と高い倫理観をもち 全職員が一丸となって  
不祥事の根絶に取り組んでまいります